

平成30年度 豊洲地区社会福祉協議会 役員名簿

役員	氏名	地区名	備考
顧問	日向 豊	西田	倉敷市市議会議員
会長	田邊 圭次	西田	西田自治会長
副会長	児島 光	観音台	観音台自治会長
理事	大森 誠一	中帯江	中帯江自治会長
理事：会計	高橋 修	早高	早高自治会長
理事	堀野 勲	ハイツ	帯江ハイツ自治会長
理事	大崎 隆利	高須賀	高須賀自治会長
理事	江良 克彦	西田	豊洲地区民生委員児童委員協議会会長
理事	川崎真理子	観音台	豊洲地区愛育委員会会長
理事	小原 章	早高	豊洲地区老人会連合会会長
理事	厨司 一博	西田	豊洲地区消防分団長
理事	高橋 広美	西田	豊洲地区食育教室会長
理事	江良美恵子	西田	豊洲地区更生保護女性会
監事	小原 啓史	早高	豊洲小学校PTA会長
庶務	小原 昌之	早高	早高民生委員
書記	楠戸 裕子	五日市	五日市民生委員



3名役員が
変わりました
今年もよろしく
お願いします

平成29年度 豊洲地区社会福祉協議会 収支決算書

収入		支出		
科目	決算額	科目	決算額	備考
前年度繰り越し金	7,105	事務費	0	コピー・用紙代等
助成金(市社協)	386,000	事業費	43,409	広告事業
雑収入(利息)	1		151,422	自主防災事業
自治会負担金	0		38,880	子供支援事業
市返金	-4,342		30,974	保健体育事業
			63,761	文化交流事業
			38,663	健康管理事業費
合計	388,764	合計	367,109	次年度繰越金(21,655)

今年も皆様が参加頂ける地域行事の内容になっています。多くの方に参加して頂けるよう役員一同お待ちしております。

平成30年度 年間行事予定

開催予定月	事業項目	開催予定月	事業項目
6月～7月	広報誌作成・配布	12月	ふれあいの会
7月	ふれあいの会	1月	もちつき大会
9月	三世代グランドゴルフ	2月	焼いも大会
	地区ミニ健康展	3月	災害予知知識習得
10月	学区体育祭		防災ウォーキング大会

7月ふれあいの会・12月ふれあいの会は地区老連です



豊洲地区

社協だより

発行 2018年7月

第5号

発行・編集
豊洲地区社会福祉協議会

第5回 豊洲地区社会福祉協議会総会



開催日 平成30年5月24日(水)10:00～
場所 豊洲中央憩いの家
来賓 窪田茶屋町公民館長
議題項目 ①平成29年度事業報告・会計報告
②平成30年度役員紹介
③平成30年度事業計画・予算計画

平成30年度 豊洲地区社会福祉協議会 本年度の目標

豊洲地区社会福祉協議会は、結成5年目を迎えます。本年度の目標の一つは、住民相互の助け合いの組織である「豊サポ」(豊洲お助け隊から名称変更)を今秋から試行したいと思います。現在ボランティア要員が不足しておりますので、お手伝いいただける方は各自治会長まで申し出て下さい。

もう一つの目標は、「コミュニティ タクシー」を実施するための組織作りを、出来るだけ早く導入したいと思います。タクシー利用者は、自己負担・各自治会の負担も必要となります。

本年度も、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

豊洲地区社会福祉協議会会長 田邊圭次



昨年来、困っている方々に少しでもお役にたてればと、小地域ケア会議におきまして「お助け隊」の隊員を募集いたしました、その結果8名の方がボランティアとして登録されています。まず手始めに隊の名称を「豊サポ」といたしました。よろしくお願いたします。

「豊サポ」活動の対象者・活動内容・始める時期につきましては既に活動している他地域の状況を参考にしながら今後の小地域会議で具体的に検討したいと思っています。

今後明細につきましてはご連絡いたします。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

今年も「豊サポ」の新しいメンバーを募集します、お手伝いいただける方は、各自治会長までご連絡ください。

コミュニティ タクシー について



◆帯江ハイツ・観音台・中帯江の3自治会で実現に向けて活動開始しています！！

運営委員会 小林新隆さん(帯江ハイツ)が会長、3自治会長、民生委員、地域交通員などで構成

昨今、出来るだけ早くコミュニティタクシーを使用できるよう豊洲学区の北側方面の方に、いろいろアンケートを取りましたがまだ調査が不十分でした。一人ひとりの生活が違うようにニーズ（必要としていること・需要）の細かなことまで調べなくてはなりません。例えば「どこへ」「行く場所」・「何曜日に」・「何時に」など一人ひとりの使用頻度などです。

また、公共機関のバス等運行している道路は原則として通れませんので、とても難題です。一つの事を成功させるため地域の方の御協力があって、始めの一步を踏み出すこととなります。今後ともコミュニティタクシーの調査・アンケート等をしていきますのでよろしくお願いいたします。

◆「倉敷市乗合タクシー（コミュニティタクシー）制度」とは : 倉敷市建設局都市計画部交通政策課

1. 公共交通手段以外で『地域主体で確保出来る公共交通』
2. 「4人乗りセダンタクシー」を地域で設定し、決められた時間・停留所で相乗り運行する
3. タクシーに比べ「運行コスト」を安価に設定し、時間帯や停留所をニーズに対応し易くしている
4. 運行経費の赤字額の10%を自治会で負担、90%は倉敷市が補助

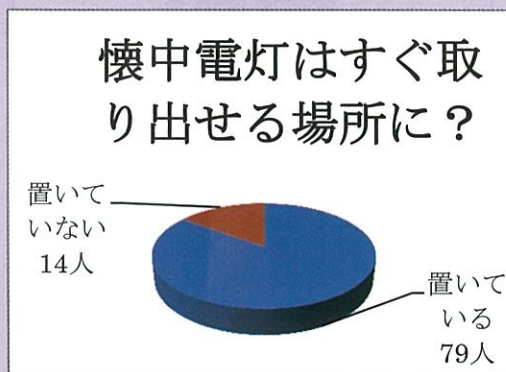
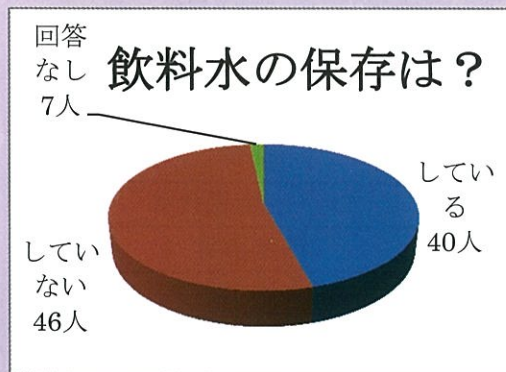
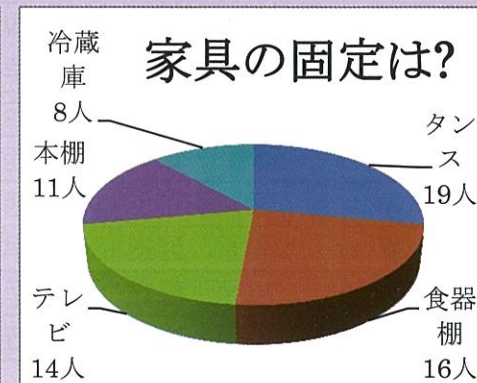
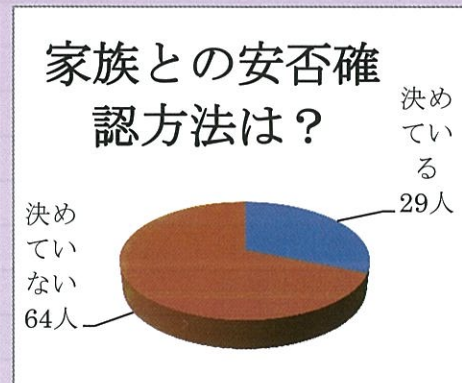
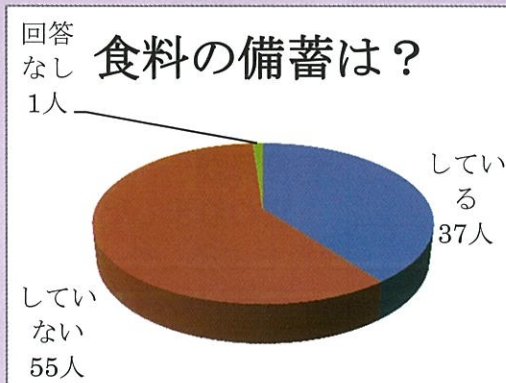
◆利用方法

- | | |
|------------|--|
| 1. 電話で予約 | ●利用したい便の1時間前に「コミュニティタクシー事業者」へ電話予約する
注) 住所・氏名・利用人数・電話番号・乗り降りの停留所名・時刻を伝える |
| 2. 停留所で待つ | ●電話予約した時間・停留所でコミュニティタクシーを待つ |
| 3. タクシーに乗車 | ●乗務員に名前を伝えて乗車する |
| 4. 目的地到着 | ●料金を支払う (高齢者・障がい者は証明書提示で100円値引き) |



防災ウォーキング大会よりお知らせ

今後 30 年の間に、60%~70%の確率で発生するとされている南海トラフ地震では、倉敷市全域では震度5以上となり最大では、震度6強となる地域がある事が想定されています。そこで、防災ウォーキング大会では、豊洲学区の方が日頃より災害に対する備えをされているか、アンケートにご協力を頂きました。結果は下記の円グラフです。豊洲社協では、まだまだ防災への声掛けが必要だと感じました。参考資料をご覧ください、食料・飲料水・懐中電灯・家具の固定など準備をして下さい。



参考にして下さい♡

- ・非常食 3日分 飲料水 3日分 [一人一日 3L] 大規模災害時は「一週間分」が望ましいです。
- ・震度5で固定されていない家具が倒れます 食器類も落ちてきますので、固定してください。
- ・夜間に被災した場合、安全に避難する為ライトが必要 停電で真っ暗ですので、懐中電灯は身近において！
- ・災害時、固定電話・携帯電話の回線が繋がりにくくなります。連絡が取れない場合「災害伝言ダイヤル」《117》に電話で録音出来ます。自分の番号を知っている家族などが、伝言を再生できます。

平成30年3月25日 ウォーキング大会の様様

